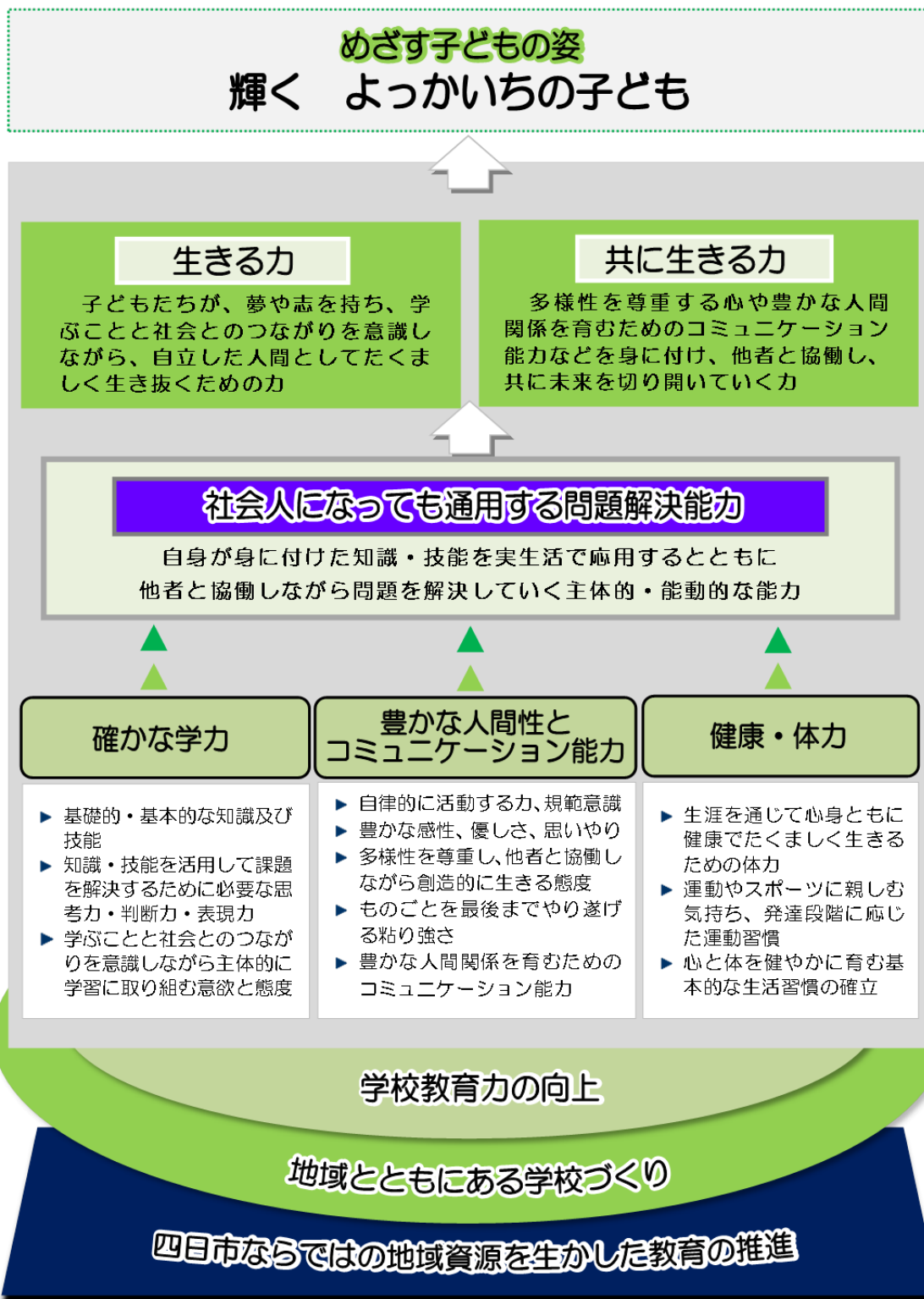


第3次学校教育ビジョン

第1次ビジョン（平成17年度策定）の「生きる力」「共に生きる力」や第2次ビジョン（平成23年度策定）の「輝く よっかいちの子ども」の理念を継承し、本市の教育の方向性を示した第3次ビジョン（平成28年度策定）を策定しました。

四日市市の教育理念を実現するための基本的な考え方



「輝く よっかいちの子ども」実現のための6つの基本目標

子どもに届けたい力

基本目標 1 確かな学力の定着

子どもたちが主体的に学習に取り組む姿勢と、基礎的・基本的な知識や技能及び思考力・判断力・表現力を養うことにより、確かな学力の定着を図ります。

基本目標 2 豊かな人間性と コミュニケーション能力の育成

学ぶことと社会とのつながりを意識した様々な活動を通して、基本的な生活習慣や規範意識、自己有用感、他者と協調し思いやる心など、豊かな人間性を育みます。

また、子どもの自治能力や、他者との豊かな人間関係を形成するためのコミュニケーション能力の育成を図ります。

基本目標 3 健康・体力の向上

運動やスポーツに親しみ、運動習慣を身に付けることによって、たくましく生きるための体力の向上を図ります。

また、自他の健康・安全について実践していく力を養うことにより、健康で豊かな生活を送るための基礎を育みます。

基本目標 4 学校教育力の向上

学校経営の充実や教職員の資質・能力の向上、安全・安心な教育環境の整備を図るとともに、連携を生かした教育や個々のニーズに応じた教育を推進することにより、学校全体の教育力を高めめます。

基本目標 5 地域とともにある学校づくり

学校・家庭・地域がそれぞれの教育的な役割と責任を自覚し、生活リズムの向上など家庭の教育力向上を支援するとともに、家庭や地域と連携・協働した教育活動に取り組むことにより、「地域とともにある学校」の実現を目指します。

基本目標 6 四日市ならではの地域資源を 生かした教育の推進

産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かすことにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持ち、社会の一翼を担う人材「心豊かな“よっかいち人”」を育成するための教育を推進します。

子どもを支える学校へ